

第四項 協調會と學園との關係	五二八
第六節 餘録	五三四

附録

第一、協調會年史略	五三七
第二、寄附者名簿	五五一
第三、理事名簿	五五九
第四、監事名簿	五六九
第五、評議員及常議員名簿	五六九
第六、主要出版資料目錄	五八八

第一章 協調會創立の事情と設立の趣旨

第一節 協調會の創立事情

第一項 我國における勞働問題の發生とその解決機關設立論の擡頭

第一次世界大戰の勃發より大正三年以降大正八年に至るまで、我國は戦争による好景氣を享受することを得た。即ち、歐洲諸國が戦火に掩れてゐる間に、我國の輸出は激増し、企業は擴張は大规模に行はれた。そして又戦後に襲つた恐慌の過程における企業の整理を通じて、資本の集中は進行し、三井、三菱その他少数の金融財閥が我國の産業を獨台的に支配するに至つた。斯くの如く、第一次世界大戰を通じて、我國に於ける資本主義は